



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2026年3月24日

各位

会社名 株式会社神戸物産
 (コード番号：3038 東証プライム)
 代表者名 代表取締役社長 沼田 博和
 問合せ先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
 TEL 079-458-0339

2026年2月度 月次IRニュース

当社の2026年2月度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】 (単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
47,188	52,864	43,146	44,805				
106.9	106.5	107.7	105.3				
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【売上総利益】 (単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
5,042	5,430	4,558	4,524				
111.9	111.2	122.7	107.9				
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【営業利益】 (単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
3,099	3,375	2,614	2,580				
112.1	108.0	130.7	106.0				
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【経常利益】 (単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
4,551	3,629	▲1,231	6,662				
185.2	47.6	—	742.4				
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
直轄エリア	出店数	1	2	2	2				
	退店数	0	0	2	0				
	店舗数	714	716	716	718				
地方エリア	出店数	2	1	0	2				
	退店数	1	1	0	1				
	店舗数	406	406	406	407				
FC店舗数合計		1,120	1,122	1,122	1,125				
直営店舗数合計		4	4	4	4				
総店舗数		1,124	1,126	1,126	1,129				
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期
直轄エリア	出店数								
	退店数								
	店舗数								
地方エリア	出店数								
	退店数								
	店舗数								
FC店舗数合計									
直営店舗数合計									
総店舗数									

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記直轄エリア以外の地域

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
堺中央環状店	堺市北区八下北 1-1
東大阪大蓮店	大阪府東大阪市大蓮東 4-5-6
【地方エリア】	—
倉敷羽島店	岡山県倉敷市羽島 680-1
寒河江南店	山形県寒河江市寒河江横道 121-1

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

（単位：％）

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
直轄エリア	既存店	105.4	104.7	104.8	101.6				
	全店	107.2	106.5	106.4	103.5				
全国*	全店	107.2	107.5	106.5	104.1				
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期
直轄エリア	既存店								
	全店								
全国*	全店								

*全国は直轄エリア+地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2026年2月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比 **105.3%の448億5百万円**、売上総利益は同 **107.9%の45億24百万円**、営業利益は同 **106.0%の25億80百万円**、経常利益は同 **742.4%の66億62百万円**となりました。

2月度の業務スーパーの出店状況につきましては、4店舗の新規出店があったことから、店舗数が1,129店舗となり、前年同期比で32店舗の増加となりました。引き続き、テレビ番組やSNSなどでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比 **101.6%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同 **103.5%**、全国全店への商品出荷実績は同 **104.1%**となりました。2月初旬の積雪による影響があったものの前年を超えて好調に推移しております。

商品動向につきましては、前月に引き続き鶏肉関連の商品が売上を牽引したほか、相場高騰が続く卵など日常の食卓に欠かせない商品群においても、当社の価格優位性が支持され、好調に推移いたしました。加えて、季節行事に合わせた関連商材なども、売上の押し上げに寄与いたしました。

経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約において、前期は前月より大きく円高となったことで時価評価損が計上されました。一方、当期は2月末にかけて円安に振れたため営業外でそれらの時価評価益を計上し、その結果、前期実績を大きく上回りました。

なお、業務スーパーでは4月末まで「お買い得まみれ！！2026年・春 総力祭 日頃のご愛顧感謝セール」を開催しております。本セールでより多くのお客様に業務スーパーの魅力をお伝えしたいと考えております。セールスの概要は業務スーパーWEBサイト (https://www.gyomusuper.jp/sale/202603_04/) で公開しております。

5. 月次 IR ニュース公表予定日

3月度月次 IR ニュースにつきましては4月20日（月）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以上